

トラック運送事業者における IT 化推進実態調査

公益社団法人青森県トラック協会

「トラック運送事業者における IT 化推進実態調査」を実施しますので、回答へのご協力をお願いいたします。

■ お問い合わせ先：公益社団法人青森県トラック協会 業務部 電話 017-729-2000

事業者名		所属支部	支部
担当者役職・氏名	役職	氏名	
連絡先電話番号			

※ 各設問において、該当する□に✓マークをご記入ください。

貴社の事業内容、規模についてお伺いします。

問 1-1. 貴社の県内全営業所での事業用トラック保有台数についてお聞かせください。
(ご回答日時点での緑ナンバー全ての台数。トレーラはヘッドの台数のみを計上してください。)

- 1. 9 台以下
- 2. 10 台以上～29 台以下
- 3. 30 台以上～49 台以下
- 4. 50 台以上～99 台以下
- 5. 100 台以上

問 1-2. 貴社の令和5年度の年商についてお聞かせください。

- 1. ～5 千万円未満
- 2. 5 千万円以上～1 億円未満
- 3. 1 億円以上～5 億円未満
- 4. 5 億円以上～10 億円未満
- 5. 10 億円以上

問 1-3. 主な輸送距離について、3 つの中から当てはまるものすべてを選択してください。

- 1. 短距離 (片道 200km 以下)
- 2. 中距離 (片道 200km 超 500km 以下)
- 3. 長距離 (片道 500km 超)

問 1-4. 主な輸送品目について、取り扱い量が最も多いもの1つを選択してください。

- 1. 農畜水産品
- 2. 食料工業品
- 3. 日用品・雑貨
- 4. 積合せ貨物・郵便・宅配・引越
- 5. その他消費関連貨物 ()
- 6. 原木・材木等の林産品
- 7. 砂利・砂・石材
- 8. セメント・コンクリート製品
- 9. 建設機械・重機
- 10. 廃棄物
- 11. 建設資材
- 12. その他建設関連貨物 ()
- 13. 飼料・肥料
- 14. 紙・段ボール製品
- 15. 鉄鋼・金属製品
- 16. 石油製品
- 17. 機械・その他工業製品
- 18. その他生産関連貨物 ()

問 1-5. 貴社独自のホームページをお持ちですか。

- はい
- いいえ

業務の IT 化の現状についてお伺いします。

問 2-1. 各情報システムについて、それぞれ該当する箇所に○をご記入ください。

情報システム名	導入済み	導入を検討中	導入予定なし
1. 経理処理システム (弥生会計・奉行シリーズ等)			
2. 給与計算システム			
3. 車両運行原価計算システム			
4. 車両整備管理システム (整備予定日・修繕費管理・車検証管理等)			
5. ドライバーの勤怠管理システム (タイムカード・タコメーターとの連動、拘束時間 運転時間等の管理)			
6. AI 点呼システム			
7. 車両運行動態管理システム (車両位置・運行経路情報・運転者動態管理等)			
8. RPA※ (業務自動化ツール)			
9. 配車・配送車両運行管理システム (積込・発出・着時間管理等)			
10. 運転者台帳管理システム			

※RPA:ロボティック プロセス オートメーション (Robotic Process Automation) の略

問 2-2. 問 2-1 の情報システムで、今後「導入したい」あるいは「興味・関心があるか」についてそれぞれ、当てはまるものに○をご記入ください。(導入を検討中、導入予定なしの方ともにお答えください。)

情報システム名	導入したい	興味・関心がある	興味・関心がない
1. 経理処理システム (弥生会計・奉行シリーズ等)			
2. 給与計算システム			
3. 車両運行原価計算システム			
4. 車両整備管理システム (整備予定日・修繕費管理・車検証管理等)			
5. ドライバーの勤怠管理システム (タイムカード・タコメーターとの連動、拘束時間 運転時間等の管理)			
6. AI 点呼システム			
7. 車両運行動態管理システム (車両位置・運行経路情報・運転者動態管理等)			
8. RPA※ (業務自動化ツール)			
9. 配車・配送車両運行管理システム (積込・発出・着時間管理等)			
10. 運転者台帳管理システム			

問 3. 資産表・損益計算表を毎月作成していますか。作成している場合、その作成タイミングはどのくらいで作成していますか

- はい → 作成は、翌月____日まで、 その他（具体的に： _____）
 いいえ

問 4. 情報システムを導入して得られている効果はなんですか。
「導入済みの方」は、得られている効果について、「未導入の方」は期待する効果について、当てはまるものすべてを選択してください。

- 業務の効率化
 経営の安定化
 輸送の安全確保
 車両事故の未然防止
 輸送サービスの品質向上
 健康起因による事故防止
 わからない
 特にない
 その他（具体的に： _____）

問 5. 情報システムを導入するために課題となるものはなんですか。
当てはまるものすべてを選択してください。（導入済・未導入の方ともにお答えください。）

- ITに関して推進者・運用者がいない
 ITに関して理解している社員が不足
 相談できる相手（社外）がいない
 具体的な効果や成果が見えない
 何から始めてよいか課題がわからない
 社内で取り組む文化・風土がない
 コスト負担が大きい
 ビジョンや経営戦略がない
 既存システムがブラックボックス化している
 わからない
 特にない
 その他（具体的に： _____）

問 6. 問 2-1 の情報システム以外に、具体的に導入してみたい、興味・関心のある情報システムがあればご記入ください。
また、情報システムの採用・検討で困っていることがありましたらお聞かせください。

自由記述

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

◆回答期日 令和6年11月15日（金）

◆回答方法 Web フォームから回答 または 青ト協宛に F A X（017-729-2266）